東大阪
発行所
株式会社 東大阪新聞社
第6864号
〒577-0802
東大阪市小阪本町 1-1-7
エフエスビル２Ｆ
編集 分室
電話：FAX（072）991-3908
八尾柏原支社
〒581-0013
八尾市山本町南 6-2-29
TEL （072）926−5134
FAX （072）921−6893

Tres bien,Inc.
multi-food-produce
会席・幕の内・各種出張パーティー
日本料理・フランス料理
㈱トレビアン
日本料理 天山
TEL (072) 991-6677 ㈹
カフェプリズム
TEL (072) 987-6666

第7回 高井田モノづくり体験塾 今年は2月22日(日)

モノづくりの達人に高校生が学ぶ
価値観や地域文化を次世代に

モノづくりの東大阪市で第7回高井田もモノづくり体験塾フォーラムが、2月22日開催される。

今年も市内11社が協力

高井田まちづくり協議会では平成26年8月から27年2月にかけて高井田地域の中小企業をフィールドとして「第7回高井田モノづくり体験塾」を実施したところ11名の高校生らが参加し、11社の企業に協力いただいた。「高井田モノづくり体験塾」は、わが国を代表するモノづくりのまち東大阪、その中でも最も中小企業が集積している高井田地域において、優れた中小企業は、初めての職業体験というだけではなく、モノづくりの達人の皆さまとの出会いは忘れられない思い出となった。また聞き書きの作品は、最終仕上げの段階まで進んでおり、今年もモノづくりの達人の皆さまの一人ひとりの魅力が詰まった作品になることと思います。そこで、本年も素晴らしい作品の発表の場、そして地域の皆さまをはじめより多くの方にモノづくりの達人との対談

主催：高井田まちづくり協議会
後援：大阪府　東大阪市　東大阪市教育委員会　東大阪商工会議所
協力：協力企業＝㈱沢井製作所、㈱野畑建設、㈱小林合金所、㈱キタグチ、㈱電業、㈱日豊金属、㈱大和サービス、㈱川勝浴工所、双葉塗装㈱、日本化線㈱、大阪バネ工業㈱

高井田地域の魅力を伝える場として、次のとおり「第7回高井田モノづくり体験塾フォーラム」を開催します。

第7回高井田モノづくり体験塾フォーラム

日時：2月22日(日)9：30～11：30
場所：東大阪市立産業技術支援センター
〒577−0065
東大阪市高井田中1−5−3
TEL06−6785−3325
FAX06−6785−3363
内容：代表作品および感想の発表、モノづくりの達人との対談

東大阪市民美術センターで「藤原郁三 環境陶芸展」 3月1日まで

東大阪市民美術センター（吉田6）で特別展「これも陶芸？～陶壁から陶彫邪鬼まで　藤原郁三　環境陶芸展」が開催され、会場には多くの見学者が訪れている。3月1日まで。午前10時から午後5時まで（入館は午後4時30分まで）。月曜日休館。入館料は一般500円、中学生以下・65歳以上・障害者手帳などを持参の場合は無料。

枚方市出身で陶芸作家の藤原郁三さんは、これまで栃木県を中心に全国各地の主に公共スペース約600か所の陶壁（陶による壁面装飾）、陶板レリーフ・モニュメントを手がけてきた。また、最近では循環型社会に向けて、蛍光管廃ガラスの水銀を除去した再生ガラス（蛍硝子）を使った環境アートも手掛け、2012年に第4回もののづくり日本大賞優秀賞に選ばれている。

会場には、全国にある陶壁やモニュメント作品の中から代表作の写真パネル100点や大阪周辺の作品を示した地図、制作図面、デザインパース、マケット（紙で作った模型）を展示しているほか、陶壁制作でのストレス解消のため、陶壁と対極のものとして制作している邪鬼をモチーフとした陶彫作品約70点と蛍硝子やオブジェも展示されている。また、益子焼陶板と蛍光灯やガラスビンをリサイクル使用して作られた旁賀クリーンセンターの陶壁制作の過程などを撮影したVTRを放映している。

東京都から見学に訪れた大場泰子さんは「知り合いに薦められて来ました。陶壁のデザインを見ていると穏やかな気分になれました。展示方法がすばらしく、見に来てよかったです」と話していた。

管玉の未製品、多数発見

枚岡中プール工事で

既報＝東大阪市立枚岡中学校のプール整備工事に伴う鬼塚遺跡第31次発掘調査で、竪穴住居1から管玉の未製品が多数見つかり、現場を見学した生徒たちが興味深く見つめていた。

また、同竪穴住居2からも隅丸方形の内部から鉢や壺などが多数見つかった。この住居は、弥生時代から古墳時代初めの竪穴住居で、一辺が4・8㍍、住居深さは25㌢の大きさであった。

「悪い子はいね～か～」 岩田町に「こわ～い赤鬼」 現る

節分の日の2月3日、東大阪市の岩田町に「こわ～い赤鬼」が現れた。地域の子どもたちに素直で健やかに育ってもらいたいと、岩田町文化財保存会（会員約80人、若頭雅至（わかとうまさし）さん）が34年前から行っている。

岩田町文化財保存会は、これまで18歳～30歳くらいで組織されていた岩田町青年団を、地車（だんじり）だけでなく地域の文化財を守るとともに地域交流をさらに深めようと、年齢を中学生～70歳代にまで広げて再結成している。その当時から20年くらい前までは、節分の集いとして、高齢者も集まって芸人を呼んで寄席などもしていたという。

この日は、恐ろしい鬼に扮した保存会のメンバー8人が石田神社（岩田町4）に現れた。鬼たちは、小学生や幼稚園児などとその保護者らが集まる岩田自治会館（岩田町5）と岩田南部自治会館（岩田町3）に、それぞれに分かれて向かった。

鬼たちが「悪い子はいね～か～」「悪い子はどこや～」と叫びながら会館に入ると、一斉に豆撒きがスタート。子どもたちは追いかけてくる鬼に豆を撒き、捕まえられないようにと逃げ回った。捕まえられた子どもたちは、鬼に「お父さん、お母さんの言うことを聞いているか」「宿題はやっているか」「約束は守れるか」などと尋ねられると、「言うことをききます」「約束を守ります」と誓っていた。最後は鬼といっしょに記念撮影。子どもたちはお礼を言っていた。笑顔で、赤鬼たちに

若頭会会長の並川雅至さんは、「今後も地域の交流を深めながら、地域と子どもたち、伝統的な行事や文化財を守っていきたい」と話していた。

問合せ先 岩田町文化財保存会若頭会会長・並川雅至さん 090−7486−9780

福豆掴んで無病息災

石切劔箭神社で節分祭

石切劔箭（つるぎや）神社（東大阪市東石切町、木積康弘宮司）で2月3日、節分祭が行われ、境内には宮司や野田市長＝**写真**＝らが撒く福豆や福もちを求める多くの参拝者らでにぎわった。

この節分祭は、一年間の無病息災を願って同神社で毎年行われている。豆撒神事は、11時30分、13時30分、15時30分の3回行われ、福豆と福もちおよそ5万袋が参拝者らに撒かれる。なお福もちには、地元商店街の協力などにより、豪華景品の引換券や抽選券が一緒に入っている。

この日、木積宮司や野田市長ら約40人は袴（はかま）に身を包み、同神社・絵馬殿の二階から詰めかけた大勢の参拝者に向かって「鬼は外、福は内」という掛け声にあわせて福豆や福もちを撒いていった。福豆や福もちが入った小袋が宙に舞うと、参拝者たちは歓声を上げながら福を掴もうと夢中になって手を伸ばしていた。見事、福もちを手にした女性は、満面の笑みを浮かべながらも次の福もちをねらっていた。

奥山町子（おくやまちこ）さん（65歳・吉田2）は「夢中になって豆を取るのが楽しくて、毎年節分祭に来ています。今回は福もちが取れず残念でしたが、取れた福豆は、きなこにしたいと思います」と話していた。

議会を傍聴しませんか！

市政を身近に知るためにも、本会議、委員会を傍聴してみませんか。

本会議は、開催当日、総合庁舎21階の傍聴受付までお越しいただき、住所、氏名をご記入いただくだけで傍聴できます。なお座席数は、固定席86席、車いす席6席で、定員を超えた場合は抽選となりますので、ご了承ください。

委員会は、19階の議会事務局にお越しいただき、同様の手続きで傍聴できますが、１委員会７席となっていますので、ご注意ください。

なお本会議、委員会の開催日程等、詳細につきましては、議会事務局電話06（4309）3294までお問い合わせください。

東大阪市議会

ヴィーナスシリーズ第11戦
大阪スポーツ発刊50周年記念
第26回アクアクイーンカップ
2月14(土)15(日)16(月)17(火)18(水)19(木)
主催／大阪府都市競艇組合
暴力団関係者・ノミ屋等の入場お断り！
■早朝前売発売 午前7時30分開始
BOAT RACE 住之江

住宅型有料老人ホーム
フォーユー八尾山本
介護ヘルパー募集！
お気軽にお電話ください。
TEL.06-6535-5501（松田）
入居相談受付中
施設運営　日健マネジメント
居室数60戸　入居相談・受付中
お問い合わせ・資料請求・受付窓口　【営業時間／9:00～17:00】 ○お気軽にお問い合わせください。
0120 FreeDial 0120-49-5502
安心 入居費用 介護度の重い方も、ご相談ください。 敷金 0円
※入居条件：要介護1～5、65歳以上の方
月額費用 109,800円
【内訳】家賃/42,000円　管理費/24,600円 食費/43,200円
充実サポート！
ご高齢の方が、安心、快適に暮らせる バリアフリー設計
24時間スタッフ常駐
専門の食事会社による食事提供など、万全の生活サポート!!
有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅など
関西にて、他23施設運営
ホームページURL 日健マネジメント 検索 日健マネジメントで検索して下さい。 http://www.nikken-m.jp/
現地案内担当　小山 博（河内新聞社長）090−8213−4712
大阪府八尾市上之島町北１丁目66番地他（地番）
近鉄大阪線「河内山本」駅徒歩約15分

返事！ あいさつ！ 声！ ダッシュ！

東大阪市立縄手南中学校

中学時代は子どもから大人へと成長するまさにその時である。この時期の教育が最も重要でなおかつ難しいといえよう。

東大阪市立縄手南中学校（東大阪市横小路町３―12―５、☎072―986―0500）では、人格形成を目標とし、日本一をめざす教育活動を進めている。「返事！ あいさつ！ 声！ ダッシュ！」を基本理念として、教師一人一人がそれを現場で実践している。これが「縄南道」だ。

青春時代野球に打ち込み、長年野球部顧問として生徒を指導してきた日比野功校長（56）は、どんな小さなことでも疎かにせず、徹底する。

全校生徒によるラジオ体操を見てもよく分かる。寸分のバラつきもなく、ピシッと合っている。この噂を聞きつけ、ＮＨＫが取材し放送したほどだ。

縄手南中学校では、独自にアドバイザリースタッフという制度を設けている。職員室に席を設け、教師とミーティングをしたり、ゲストティーチャーとして直接生徒に教えたりする。アドバイザリースタッフの顔ぶれを見ると、さまざまな分野で活躍している人ばかりだ。

澤井幸男さん（元警察官）、乾龍介さん（元朝日放送アナウンサー）、竹中淳子さん（フリーアナウンサー）、旭堂南青さん（講談師）、岸本恵一さん（大阪産業大学アーチェリー団体銀メダリスト）、齊藤竜さん（元Ｊリーガー）、神代千穂さん（元ＯＳＫ所属）、ちゃんへんさん（大道芸世界的パフォーマー）、田本博子さん（シドニーオリンピック・女子ソフトボール銀メダリスト）、小西つどいさん（女子プロ野球ウエストフローラ選手）、丸山健治さん（ジャパンコーチングシステム所属）、佐野有美さん（車椅子のアーティスト）、村上隆行さん（元近鉄バッファローズ）、田口壮さん（元セントルイスカージナルス）、腰塚勇人さん（命の授業）、鍵山秀三郎さん（日本を美しくする会）。

「一生懸命、丁寧、ひたむきに生きれば、道は必ず開ける」という日比野校長の信念は、生徒一人一人の心のなかに宿っている。

「縄南道」を学んだ生徒たちは、進学あるいは就職してから、社会の一員としてしっかり生きていくだろう。

アドバイザリースタッフの澤井幸男さん（左）と日比野功校長

日本一をめざし 人格形成

ちそれに向かって進めるように、トップアスリートや著名人を招聘し、講演会を開いている。大人でも話を聞いてみたい人ばかりだ。

吉野正人さん（プロレスラー）、古川高晴さん（ロンドンオリンピック・アーチェリー個人銀メダリスト）、川中香織里さん（ロンドンオリンピック・アーチェリー団体銀メダリスト）、齊藤竜さん（元Ｊリーガー）、神代千穂さん（元ＯＳＫ所属）、ちゃんへんさん（大道芸世界的パフォーマー）、田本博子さん（シドニーオリンピック・女子ソフトボール銀メダリスト）、小西つどいさん（女子プロ野球ウエストフローラ選手）、丸山健治さん（ジャパンコーチングシステム所属）、佐野有美さん（車椅子のアーティスト）、村上隆行さん（元近鉄バッファローズ）、田口壮さん（元セントルイスカージナ

モノづくりの町「東大阪」を全国にPR

地域経済の活性化

首都圏企業と東大阪企業との成長分野研究交流会 実施要領

日　時　**２月19日（木）**
午後1時～3時30分

会　場　大田区産業プラザPio　２階
小展示ホール
東京都大田区南蒲田1-20-20
（京浜急行「京急蒲田駅」下車　徒歩約３分）

内　容　今後成長が期待される産業分野（後掲）に取り組む、または、同分野への進出をめざす、東大阪市域企業と首都圏企業が、「自社が提供したい技術」および「自社が導入したい技術」等について、個別に情報交換・商談を行う。

対　象　今後成長が期待される産業分野（環境・エネルギー、宇宙・航空、ロボット、医療・介護、インフラシステム、新材料）に取り組む、または、今後同分野への進出を目指す首都圏の企業および東大阪市域企業

参加費　無料

参加社数　首都圏企業　20社・東大阪企業20社
（合計40社・予定）

東大阪商工会議所とタイアップ

中京圏企業と東大阪企業との「ものづくり商談会」実施要領

日　時　**３月３日（火）**
午後2時20分～6時15分

会　場　ホテル名古屋ガーデンパレス
名古屋市中区錦3-11-13（地下鉄東山線「栄駅」①番出口　徒歩約5分）

内　容　東大阪市域企業と中京圏企業が、「自社が提供したい技術」および「自社が導入したい技術」等について、個別に情報交換・商談を行う。

対　象　中京圏および東大阪市域で事業を営まれている製造業者。産業分野は問わない。

参加費　5,000円
※立食形式による交流会参加費用として

参加社数　中京圏企業20社・東大阪企業20社
（合計40社・予定）

＜主催者担当＞
東大阪商工会議所　中小企業相談所（江並）
TEL：06－6722－1151
FAX：06－6725－3611
＜共催担当＞
商工中金　東大阪支店　（吉田）
TEL：06－6746－1221
FAX：06－6746－1655

広域ビジネス 商工中金 マッチング会

戦前・戦後のラテン音楽とその周辺 5

タンゴのレコード渡来、演奏の始まり

ラテン音楽愛好家　緒方　馨

アルゼンチン・タンゴのレコードが日本に初めて渡来したのは、勝海舟の孫の目賀田男爵が昭和2年（1927）パリからの留学生活を終えて帰国する際に、後にアメリカで映画俳優となった早川雪洲から贈られた10枚のSPレコードであったとされている。それとは別に日本海海戦の参謀清河中将が個人で輸入したアルゼンチン・タンゴのレコードの存在も事実である。

これを中将の令嬢が目賀田男爵邸に持参し、それらを聴いた男爵が日本ビクターに持ち込んでこのレコードをプレスして発売するように薦めた結果、オルケスタ・ティピカ・ヴィクトルの演奏するアルゼンチン・タンゴのレコードアルバムが発売された。しかしあまり売れず、昭和10年（1935）には廃盤となった。日本への「持ち帰り」と「輸入」のどちらが先か分からないが、いずれにしてもこの2人がアルゼンチン・タンゴをわが国に紹介した立役者には違いない。

アルゼンチン・タンゴ以外には昭和5年（1930）に欧州のコンチネンタル・タンゴ「夢のタンゴ」のレコードが発売された。放送では堀内敏三作曲のタンゴ「麗人の歌」などが、当時市中では珍しかったラジオから流れた。

ラテン音楽の先駆者「タンゴ」がそれまでジャズの仲間とされていたから抜け出て一つのジャンルとなったのは、大正12年（1923）9月1日の関東大震災の後に現れ始めたダンスホールの影響だった。震災前からあった「花月園」の他に、昭和2年（1927）東京舞踏研究所（後の日米ダンスホール）がオープンしたのをはじめ、数多くのダンスホールがお目見えした。

なかでも昭和4年（1929）赤坂・溜池に開業したダンスホール「フロリダ」は柱なしの150坪の踊り場で、目賀田男爵のアドバイスでパリのダンスホール「フロリダ」の名前を採用した。この時代のダンスホールは1曲踊るごとに入り口で買ったチケットをダンサーに1枚ずつ渡し、後で回収されてダンサー4割、ホール側6割で精算された。アルコール類は一切禁止でソフトドリンクとサンドイッチ程度の軽食しか販売されなかった。

小さなホールでは蓄音機でレコードをかけるところもあったが、生演奏を希望する客と、多くの曲を手早く演奏してチケットの回収率をあげたいホール側の要望が一致して、いくつもの楽団が誕生した。

昭和5年（1930）6月にフランスの舞踏学校教師ソルベール氏が「フロリダ」のダンス教師に雇われた。同氏はヨーロッパではタンゴが大流行しているが、やがて日本にもその波が来るに違いないので、その前に「フロリダ」にタンゴ楽団を呼んだらどうかと提言した。これを受けて昭和7年（1932）3月に4人編成（後に5人編成となる）のタンゴ楽団がフランスから呼び寄せられた。この楽団は「フロリダ」での演奏の他に、レコードの録音やラジオへの出演をした影響もあって、2年後に帰国するまでの間に日本のタンゴは急速に広まった。そしてそれまでのダンスホールで演奏されていたジャズよりも分かりやすく親しみやすいタンゴの雰囲気が歓迎されて、日本人による本格的なタンゴ楽団が誕生し始めた。

昭和6年（1931）にはわが国最初のタンゴ楽団とされている松原眞輔の「モンパレス・タンゴ・アンサンブル」が京橋の「日米タンスホール」にお目見えした。山田耕筰の「日本交響楽協会」出身の松原眞輔が見たのは、パリのジャズ・バンドがタンゴを演奏するための譜面で、苦労しながら演奏したもののクラシック出身ということもあって一音出すにも慎重で、歯切れよく力強いタンゴのリズムからは程遠いものだった。昭和8年（1933）には 伴薫のタンゴ楽団が編成されたが、後の東京キューバン・ボーイズを結成した見砂直照がこの楽団でベースとドラムを担当した。

戦　前、戦中、戦後を通じて日本のタンゴ界で活躍した桜井潔は東京・銀座の十字屋楽器店の店員だった。勤めながらヴァイオリンを習い昭和7年（1932）には前述の「モンパレス・タンゴ・アンサンブル」のメンバーとなった（戦後ジャズ・ボーカルで活躍したディック・ミネはこのバンドでドラムを担当していた）。その後、彼は昭和8年（1933）には京都の「東山ダンスホール」に出演したり、大阪でレコードの録音をしたりして有名になった。

フランスのタンゴ楽団を招聘して好評だった東京のダンスホール「フロリダ」は、関西で知名度を上げた彼を呼び寄せて「サクライ・イ・ス・オルケスタ」を結成させ専属とした。翌年にはNHKにも出演して日本中にその名を広げたが、ダンスホールでの演奏にはやがて限界が来ると予測してステージ演奏にも活躍の幅を広げた。ステージ演奏ではそれまで常識的だった「演奏して聴かせる」スタイルから「演奏して踊る」スタイルに重点を置き、舞台衣装、演奏形態などに様々な工夫をして人気を高めた。

昭　和6年（1931）の満州事変以後徐々に深まる外国物追放の機運のなかで、昭和14年（1939）には映画界を統制する「映画法」が施行されて外国映画の輸入本数が大幅に減った。さらに同法は改正されて音楽家、舞踏家、演劇家などは「技芸者」と呼ばれて本籍、住所、職種など記入捺印した書類と写真を提出して「技芸者之証」を発行してもらわなければ舞台に立てなくなった。そしてダンスホールは昭和15年（1940）11月1日をもって全国的に閉鎖された。これらの荒波を予想していた桜井潔は演奏の場所をダンスホールから全国の劇場・催事会場に替え、アルゼンチン・タンゴやコンチネンタルタンゴの演奏を減らして流行歌・民謡を巧みに編曲し検閲の目を逃れた。美男子でキザとも思われる派手な指揮者ぶりと演奏は多くの大衆の支持を得たが、なかでも歌劇「蝶々夫人」の有名なアリアを間奏曲にした「長崎物語」は彼の代表的ヒットとなって戦後までその人気は続いた。

終戦後はいち早くNHKなどに出演してトップクラスの人気を博したが、本格的なタンゴ楽団「オルケスタ・ティピカ東京」やラテン・ビッグバンド「東京キューバン・ボーイズ」の出現におされて、昭和27～8年（1952～1953）頃は桜井自身も時流遅れのみじめなバンドマンとなり、昭和36年（1961）4月にかつてのメンバー数人だけに見送られながら癌で亡くなった。

吉祥コラム 50

老子の大器晩成

古代稲研究家　田中伸侍（八尾市在住）

3年前に老子の研究会を立ち上げました。

老子は、古代中国（今から2500年程前）の哲学者、思想家で、道教草案の中心人物と言われています。同時代には、孔子や釈迦がおられ、道教、儒教、仏教を通じて現代の我々にも多大な精神的影響を与えています。

老子の言葉の中を一貫して流れているのは「無為自然」の思想で、「人生はすべてありのままでいいよ」と言っているように思えます。

老子の言葉は難解なものが多く、そのまま解釈すれば何を言っているのかさっぱり分かりませんが、逆説的に解釈すれば、ああ成程なぁと納得するところがたくさんあります。

その中で、41章を訳されたある方の言葉がとても心に響きましたので、ご紹介したいと思います。

「大器晩成とは遅くなるが最後には大成するという意味に解釈されてきました。

ところが近年の調査発見により、〝大器晩成〟ではなく〝大器免成〟であることがわかりました。

〝免〟とは、「無い、そうならない」という意味なのです。つまり、本当の大器ならば完成しないという、これまでとは真逆の意味の文章だったのです。つまり、宇宙が完成せずに、無限大に動き続けることと同じです。

老子の真意は「本当の大器は成功しなくてもいい」だったのです。

本当の善人は、この世で成功者になるのは難しい面が実際あります。他人を押しのけるどころか、どうぞどうぞと道を譲ってしまうかもしれません。

もちろん真の善人でも成功者がたくさんおられます。

これは、真に優れた徳のある人物だといえます。

しかし、器（人）とは完成してしまえばそこで形が定まってしまいますから、本当に大きな器は完成しないという意味なのです。

人には無限大の成長の可能性がある、という意味が更に大きな老子の本当の視点なのです。

と、柔訳されています。なぜかホッとした方もおられるのではないでしょうか。

自分が進むべき道に迷った時、81章にある老子の「言葉の宝石箱」をちょっと開いてみてはいかがでしょうか。

八尾市倫理法人会

平成27年度 倫理経営講演会
2月20日（金）開催

ここに活路あり
～大転換期をいかに乗りきるべきか

企業の経営環境は、国内においては一部に明るさが見えるものの、先行きの見えにくい状況が続き、経営者の手腕が問われる時代が続いている。そうした混迷の中にあって、氾濫する情報に翻弄されることなく、企業が活路を見出していくための原理原則が求められる。

八尾市倫理法人会（高木幸賢会長）が平成27年度の倫理経営講演会を「ここに活路あり～大転換期をいかに乗りきるべきか」と題して開催する。一人でも多くの経営者が、事業躍進のヒントを掴むことを願って企画・準備している。（尾花英隆）

＜第一部＞講演
「ここに活路あり
～大転換期をいかに乗りきるべきか」
○講師：一般社団法人倫理研究所　九州・沖縄方面方面長
吉川和儀氏

＜第二部＞朝礼実演
○実演企業：株式会社じょぶ

■開演：19 時～20 時半
■会場：八尾プリズムホール
八尾市光町2-40
☎072-924-5111
■会費：3,000円
懇親会費込み
懇親会は20時30分以降より開催

八尾市倫理法人会は毎週火曜日朝6時30分より、カフェブルボンにて経営のテクニックではなく、経営者としての心の在り方を学ぶ経営者モーニングセミナーを開催している。

ゲストは参加無料。誰でも参加できる。

「カフェブルボン」八尾市山本町2-4-20　近鉄河内山本駅下車北へ徒歩５分
〔問合わせ：八尾市倫理法人会　☎06-4963-5820〕

まえがき
「国境を越える」とは

イラスト　久志本雅子

「国境を越える」ということは、当然のことですが、景色は変わるし、人々の顔も違ったものとなり、言葉も習慣も変化します。車で移動しながら、いつの間にか国境を越えていた場所もありますし、検問所でたいへん厳しい取り調べを受ける場合もあります。国境の越え方は、それぞれの国の体制や事情によってさまざまですが、国の境というだけあって、明らかに何かが変わるのを感じます。

僕にとって「国境を越える」ということを考えた時、まず頭に浮かぶのは、フランス・ドイツの国境にあるライン橋の、センターラインのことです。

一九七二年（昭和四十七年）から一九七五年（昭和五十年）までの三年間、僕はフランス東部アルザス地方のストラスブール大学病院で働いていました。暇があればその橋を渡ってドイツの黒い森を訪ねたり、ミュンヘンへオペラを見に行ったり、スイスにドライブに行ったりしました。

いつもライン橋を渡る時、橋の中央を越えるたびに何かが変わったように感じていたのですが、いつの頃からかその原因は橋に描かれているセンターラインであることに気づくようになりました。フランス側から行くとセンターラインの色は少し剥げ落ちていて、線の引き方も心なしか真っすぐではないように見えます。それが橋の中央を越えてドイツに入ったとたん、きれいな直線になり色の剥げ落ちもなくなってしまうのです。

その印象は今も誇張気味に瞼に焼き付いています。その当時ストラスブールに住んでいた日本人たちは、〝これが両国国民性の違いだ〟などと言い合って納得していました。あれから四十年近く経った今はどうなっているのでしょうか。

島国である日本から飛び出してから呼び寄せられた。この楽団は「フロリダ」での演奏の他に、レコードの録音やラジオへの出演をした影響もあって、2年後に帰国するまでの間に日本のタンゴは急速に広まった。そしてそれまでのダンスホールで演奏されていたジャズよりも分かりやすく親しみやすいタンゴの雰囲気が歓迎されて、日本人による本格的なタンゴ楽団が誕生し始めた。

昭和6年（1931）にはわが国最初のタンゴ楽団とされている松原眞輔の「モンパレス・タンゴ・アンサンブル」が京橋の「日米ダンスホール」にお目見えした。山田耕筰の「日本交響楽協会」出身の松原眞輔が見たのは、パリのジャズ・バンドがタンゴを演奏するための譜面で、苦労しながら演奏したもののクラシック出身ということもあって一音出すにも慎重で、歯切れよく力強いタンゴのリズムからは程遠いものだった。昭和8年（1933）には 伴薫のタンゴ楽団が編成されたが、後の東京キューバン・ボーイズを結成した見砂直照がこの楽団でベースとドラムを担当した。

戦　前、戦中、戦後を通じて日本のタンゴ界で活躍した桜井潔は東京・銀座の十字屋楽器店の店員だった。勤めながらヴァイオリンを習い昭和7年（1932）には前述の「モンパレス・タンゴ・アンサンブル」のメンバーとなった（戦後ジャズ・ボーカルで活躍したディック・ミネはこのバンドでドラムを担当していた）。その後、彼は昭和8年（1933）には京都の「東山ダンスホール」に出演したり、大阪でレコードの録音をしたりして有名になった。

フランスのタンゴ楽団を招聘して好評だった東京のダンスホール「フロリダ」は、関西で知名度を上げた彼を呼び寄せて「サクライ・イ・ス・オルケスタ」を結成させ専属とした。翌年にはNHKにも出演して日本中にその名を広げたが、ダンスホールでの演奏にはやがて限界が来ると予測してステージ演奏にも活躍の幅を広げた。ステージ演奏ではそれまで常識的だった「演奏して聴かせる」スタイルから「演奏して踊る」スタイルに重点を置き、舞台衣装、演奏形態などに様々な工夫をして人気を高めた。

昭　和6年（1931）の満州事変以後徐々に深まる外国物追放の機運のなかで、昭和14年（1939）には映画界を統制する「映画法」が施行されて外国映画の輸入本数が大幅に減った。さらに同法は改正されて音楽家、舞踏家、演劇家などは「技芸者」と呼ばれて本籍、住所、職種など記入捺印した書類と写真を提出して「技芸者之証」を発行してもらわなければ舞台に立てなくなった。そしてダンスホールは昭和15年（1940）11月1日をもって全国的に閉鎖された。これらの荒波を予想していた桜井潔は演奏の場所をダンスホールから全国の劇場・催事会場に替え、アルゼンチン・タンゴやコンチネンタルタンゴの演奏を減らして流行歌・民謡を巧みに編曲し検閲の目を逃れた。美男子でキザとも思われる派手な指揮者ぶりと演奏は多くの大衆の支持を得たが、なかでも歌劇「蝶々夫人」の有名なアリアを間奏曲にした「長崎物語」は彼の代表的ヒットとなって戦後までその人気は続いた。

終戦後はいち早くNHKなどに出演してトップクラスの人気を博したが、本格的なタンゴ楽団「オルケスタ・ティピカ東京」やラテン・ビッグバンド「東京キューバン・ボーイズ」の出現におされて、昭和27～8年（1952～1953）頃は桜井自身も時流遅れのみじめなバンドマンとなり、昭和36年（1961）4月にかつてのメンバー数人だけに見送られながら癌で亡くなった。

ドクター、寄り道 世界一周①
1ドル360円時代

久志本　東

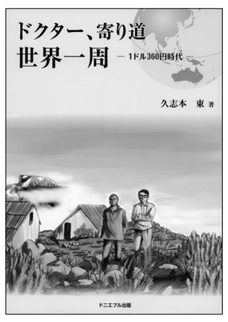
一九七四年（昭和四十九年）夏、車にテントを積んでオーストリアからハンガリーまで何事もなく旅行を楽しんできて、いよいよあのチャウチェスク大統領のいるルーマニアに入ろうと、朝の早い時間に国境へさしかかった時です。僕の前後にいた車両は自由に通過させるのに、なぜか僕だけ止められて、車の荷物をすべて降ろすよう命令されました。そして車はドアを含めバラバラに分解され、洗濯物や炊事道具とともに地面に広げさせられました。古いフォルクスワーゲンでしたが、ドアが簡単に外されたことに驚きました。

それから警備兵が荷物やせまい車の中を探し回って、最後にナイロン袋に小分けした粉を手にとって「よし、見つけたぞ」とばかりに事務所に走って行きました。長い時間をかけて調べられ、それが洗剤であることがわかり放免されたときには、もう夕方近くになっていました。彼らは簡単に車を組み立て、「Go」と言うだけで何の挨拶もありませんでした。

東西冷戦が終わった今は、一部をのぞいて国境を通るのに苦労することもなくなりました。それはそれで、何か物足りなさを感じないでもありません。

この本は、一ドル三百六十円時代に初めて外国に出た海外旅行初心者が、世界を一周して日本に帰ってくる間の約一年間を振り返り、偏見と独断を交え、その当時の様子を少しでも伝えることができればと思いできあがったものです。今では世界中を見て回ることがとても簡単になっていますが、大阪万博当時の世界を理解し、それとマスコミが伝える映像や現在の世界とを比較するのも興味深いのではないかと思う次第です。

（続く）



久志本　東著
ドクター、寄り道世界一周
1ドル360円時代
ドニエプル出版

大学を卒業しインターン、そして一般外科研修の後ザンビア共和国の診療所へ赴任。１ドル360円の超円安の中、持ち出し限度額の２万円を持って日本を飛び立つ。その後、アフリカ、ヨーロッパ、アメリカを放浪して大阪万博に沸く日本に帰国。70歳を記念して寄った先々でのエピソードを綴り、上梓。イラストは久志本雅子。

Ａ５判188頁並製本、定価：本体1620円（税込み）
ドクターがつまみ食いしたユーラシアの古代史㊤
Ａ５判170頁並製本、定価：本体1620円（税込み）
（引き続き㊥㊦発行予定）

出版物のご案内　全国主要書店で発売中（ない場合は下記へ）

★『風にふかれてあるがままに』河本雪夫　1080円
★『再びを世に生かされて』岩川千代子　2160円
★『ザ・カミシバイ』杉浦貞　1080円
★『今日の言霊』黄麗　1080円
★『経営者は闘う①』時田幸於　1620円
★『全人類への 愛の光の生命のメッセージ 502』別所憲隆　3456円
★『ドリールの教えⅠ～Ⅶ』別所憲隆　各2160円
★『いっちょかみ教師』松本又三　1620円
★『形は消えても理は残る』舩冨廣國　1620円
★『メトロノーム成功実現法』左田幸生　540円
★『道 日々の道しるべ』糟野多實三　864円
★『庶民文化が国を滅ぼす』芦澤魁作　1080円
★『夢を叶える3大資源』鈴木民二　756円
★『若者よ、そこを越えろ』石河亮平　2160円
★『日本新生 さらば核発電』吉岡英介　1080円
★『らしく生きる』松茂良興治　1620円
★『子どもの未来へのおくりもの』杉本哲也　546円
★『夢を語り、夢を追えば、夢は実現する』戸田仁司　1080円
★『朝鮮軍記 文禄・慶長の役』呉満　1080円
★『大阪の木場の歴史と余談雑談』川合義次　1620円
★『戦場の小さな証人』上江洲清　540円
★『自然界の奇譚』橋本僖元　2160円
★『トルストイ版 老子』加藤智恵子・有宗昌子　2160円
★『イビキ夜話』みはなこ　540円
★『コマツ命』小倉正司　1296円
★『万人幸福の栞ハガキ』丸山敏雄　546円
★『かみさまとつばさ草』奈良実乃里・あさかすず　1080円
★『あきらめない 株式会社藤原電子工業二十年の足跡』藤原義春　3024円
★『身体にとって正しい姿勢』森井隆喜　540円
★『理念独裁のすすめ』笠本義嗣　2160円
★『霧のヴェールの彼方』菊地浩　1080円
★『阿毎・多利思北孤』文化創造倶楽部・古代史&歴史塾　972円
★『体書写影』山本好美・武田憲幸　3240円
★『家庭を育てる』芦沢魁作　540円
★『失敗しないパン作り』中尾暁子　540円
★『ウクライナ丸かじり』小野元裕　540円
★『クリミア問題徹底解明』中津孝司　540円

ドニエプル出版　〒581-0013　八尾市山本町南6-2-29　TEL072-926-5134／FAX072-921-6893（※表示金額は税込み）

企業経営者で阿闍梨の松茂良興治さんの法話を連載します。

8.2メートルの観世音菩薩像（三野郷山 三寶興誠院）

現代生き方指南①

八正道を実践する

三野郷山 三寶興誠院 住職・阿闍梨　松茂良興治

仏教という言葉の意味を知らなくても仏教という言葉を知らない方はまずおられないと思います。

私も僧侶をしておりますが、なにぶん浅学非才ですので、あまり専門的なお話はできませんが、一般の方々が少々知っておいてもらえればということだけを簡単に説明させていただこうと思います。

さて「仏教」とは仏陀（仏）お釈迦さまが悟りを開き人間の苦悩に対する教えを説いたことに始まりました。大乗仏教・小乗仏教とありますが、日本、中国、朝鮮、チベットなどに広く伝えられています。

大乗仏教は利他救済の立場から広く人間全体の平等と成仏を説く、それが仏の教えの真の大動であるとする仏教です。

いわゆる自分だけがでなく多くの人々と一緒に大きな船に乗って彼岸に渡りましょうという教えです。また「仏教」とは仏（お釈迦さま）の教えだと思っておいて下さい。

年に2回、3月と9月に彼岸があります。彼岸は早くに亡くなられたご先祖や近年に亡くなられた方々の追善供養をさせていただくのはもちろんですが、現世に生きているが彼岸（向こう岸）をめざし「日々精進」しているか、していないかを振り返る時でもあります。

さて「精進」とはなんぞや。政治家の先生方も、「さらなる精進をして参ります」という言葉をよく使われますが、その言葉を発することも「精進」とは自体が精進から逸脱しています。「精進」とは簡単に言えば、身を清め、行いを慎み、一心に仏道（仏の教え）に励むことです。

仏道（仏の教え）について少々話します。あまり難しく考えないで自分が取り組めること、できると思うことから実践して下さい。

まず今回は仏の教えとして八正道を説明します。

八正道（聖なる八の部分より成る道）

1、正見（正しく見る）仏陀の根本思想に対する正しい見解

2、正思（正しく考える）仏陀の根本思想に対する正しい熟慮

3、正語（正しく言う）意志を鍛錬する

4、正業（正しく行動する）正思と同様の熟慮を口と身体とで表すこと意業としての正思と口業・身業としての正語、正業とが、三業として働けば正見が成就するから、これらの三は正見と相互依存関係にある。

5、正命（正しく生活する）正しい生活という事で、身・口・意の働きが統一的に正見を離れない生活のこと

6、正精進（正しく努力する）正命の基礎となる正しい努力と正しい専念、精神を鍛錬する

7、正念（正しく修行の目的を心に留めていること）外界の方に向かっていた正思を再び内心の方に向け直して思いを一点に集中すること

8、正定（正しく瞑想すること）正しい精神統一

八種は有機的に関係しているが、正見と正定は悟りに対する目的と手段を明示するものとして重視されています。

仏教の世界では、「如来」完成された理想の存在、偉大な仏が如来です。

「菩薩」如来の教えに従い、いいことを独り占めせず、その教えを横に広げ、遅れている人、弱い人に手を差し伸べて引き上げる。みんなと一緒に高い次元と理想を目指して向上していこうと先頭に立って活躍して下さるのが菩薩です。

「明王」私たちの行動に対して阻止し妨害する悪魔、それは私たち自身の内部にもあり。いいことだからこうやるべきだと思っても屁理屈をこねてごまかしてしまうのも自身の内部に住む悪魔の仕業だと言えるでしょう。甚大な組織と権力を持った悪魔が横行し、人々を悪の世界に引っ張り込もうとします。そのような内から外から妨害する悪魔に負けない知恵と力を与えてくれるのが明王なのです。

如来、菩薩、明王の回りにあって、私たちを守り、助け、励ましてくれる様々な神々を総称したものが天部と呼ばれるものです。そのような中から、現世を守護していただいております唯一の菩薩様「地蔵菩薩・観世音菩薩」をお祀りさせていただいております。

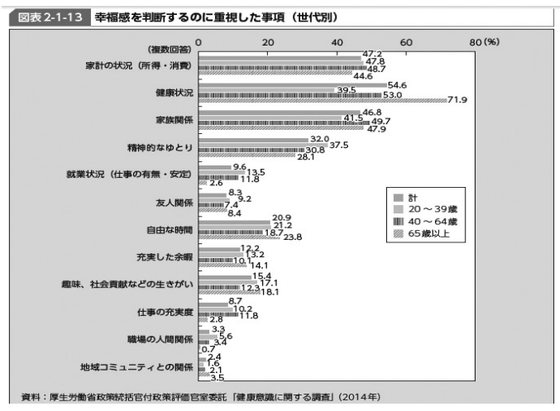
三野郷山 三寶興誠院
住職　松茂良興治
八尾市福万寺町南６―２―３
☎072-922-3933

※毎月第３日曜午前10時から祈願祈祷を行っています。どなた様でもお気軽にお参り下さい。

総合診療所 あいしんクリニック

事務局長　是則圭孝

「健康」と「幸福」



現在自分がどの程度幸せであるかを10点満点で尋ねたところ、それなりに幸せであるの平均は6・38点でした。と考えていると言えそうです。

次に、幸福感を判断する際に重視した事項について3つ選んでもらったところ、「健康状況」を挙げた人が54・6%で最も多くいました。ただし世代別にみると「健康状況」を選んだ人は、20～39歳では4割に満たず、むしろ家計の状況等の方を重視している傾向があったのに対し、65歳以上では7割を超え他の選択肢を大きく引き離していました。

高齢者にとって、健康であることが幸福であることと密接に関連していることがうかがえます。

多くの人は、自分をとくに高齢者にとっての健康に関する不安感の第1位が「持病がある」との回答であった点が注目されます。

当然ながら年齢を重ねるごとに病気との関わりが深くなるのは致し方ありませんが、その対応によっては幸福感を持ちつつ生涯を終えることができるのではないでしょうか。

できれば一生医者のお世話にならずに過ごしたい、そう誰もが願うことです。

しかし、病気との付き合いは、まるで生き

ている証かのように常に付きまとってきます。ましてや高齢になればなるほど…。

もし病気との付き合いを余儀なくされたとき、どの医療を選ぶとよいのか？

最近、高齢化に伴って急速に増えている「在宅医療」について考えてみます。

在宅医療とは、病気・障害などで通院が困難な方、退院後の自宅でのケア・健康管理ができなくなっても幾ばくかの幸福感を感じられるのではないでしょうか。

「住み慣れた自宅で、自分らしく生きていく」在宅医療はそれをささえる医療です。

ムが、定期的にご自宅に伺って、医療に必要な機器の管理や、検査・診察などを計画的に行います。

緊急時には24時間365日受診対応でき、入院と比べて、費用の負担も軽くてすむ場合が多いです。

自宅で安心しながら、ごはんの時間も寝る時間も、見たいテレビも気兼ねなく、患者さん、ご家族の思いを大切に病気と上手に付き合っていけることができればたとえ病気になっても幾ばくかの幸福感を感じられるのではないでしょうか。

「住み慣れた自宅で、自分らしく生きていく」在宅医療はそれをささえる医療です。

Enrich your Health and Beauty
～あなたの美と健康をアシスト～

株式会社ニューアシスト

代表取締役　森井隆喜
東大阪市岩田町3―７―26
TEL：06-6722-5225
HP：http://new-assist.com/
E-mail：info@new-assist.com
Blog ： http://newassist.blog90.fc2.com/
Facebook ： http://www.facebook.com/shisei.hokou

株式会社ニューアシストは、東大阪市の若江岩田で姿勢と歩行をテーマに、美と健康をお手伝いする会社。20年以上、身体に携わる仕事をする中で「身体にとって正しい姿勢」はどういったものかを模索してきた。

なぜ痛みやコリが出るのか？　なぜ身体が不調になるのか？　そういったことを考え続けた結果たどり着いた答えの1つが「呼吸」。

立っている姿勢、座っている姿勢、寝ている姿勢、運動中の姿勢など全ての姿勢で、呼吸がしっかりできるというのが基本になる。

呼吸がしっかりできれば、酸素を身体に取り込むことができる。身体は酸素を受け取り、心臓から各臓器に酸素を多く身体に取り込める姿勢が大事だということになる。

姿勢を急に変えることは難しいが、少しずつ変えていくことで徐々に覚えていく。健康への第一歩として大きく深呼吸ができる姿勢が重要だ。

リンパマッサージを自宅で！
健康・美容に役立つ「自分でできる５分リンパマッサージ」をいつでも、グループ・友人同士・個人でも無料で講習実施。

今、話題のリンパマッサージが自分でできる！

国際医術学院
学院長 光田年寿

プロフィール
光田年寿
1951年生まれ
専門分野（ミニ講座カテゴリー）
整体・筋肉バランス療法・良導絡・リンパケアセラピー
資格（取得技術）
整体師・筋肉バランス療法師・リンパケアセラピー開発者
ミニ講座名（複数記載）家庭用
自分でできるリンパマッサージ
夫婦でできるリンパマッサージ
自分でできるO脚矯正
自分でできる小顔リンパマッサージ
自分でできる腰痛解消
夫婦でできる簡単肩こり解消
経歴
全国療術師協会認定整体師・良導センター治療院院長・医師と協同開発筋肉バランス療法・リンパケアセラピー技術開発・良導絡普及会会長・国際医術学院学院長・ＮＰＯ法人日本代替医術協会理事・一般社団法人予防医療推進協会理事。企業にて講演で活躍中
著者
「５分で部分ダイエットリンパケアセラピーDVD」

民間療法・代替療法の知識を少しでも多くの人の健康に役立てればの思いで開催。代替療法の必要性を「自分でできる健康法」を中心に希望に教えている。

日・祝日以外、個人的に予約してお互い都合の良いときに勉強できるので、便利。

無料だからといって、勧誘や販売はないので安心して勉強できる。

開催場所：国際医術学院
大阪市中央区南船場２－４－８
長堀プラザビル5階
電　　話：06－6244－0373
メ ー ル：school@livcom.jp
H　　P：http://www.livcom.jp
開催期間：平成27年2月1日～6月28日
予約申込：平日午前10時～午後5時
研修日時：平日午前10時～
午後５時の約１時間

講義する光田年寿さん

新しい分野を毛嫌いせず受け入れる

株式会社 太豊
取締役 坂口健太朗

「強い者、賢い者が生き残るのではない。変化できる者が生き残るのだ」

進化論で有名なダーウィンの言葉である。私は仕事柄、企業経営者の話を聞く機会が多い。ある企業経営者はこう言う。

「今時の若い営業マンは根性がない。我々の頃は、がむしゃらに足で稼いだものだ」

また別の経営者は言う。「不景気で、売上がさっぱりなんですよー」

お困りの経営者は多い。しかし、自社の売上が上がらないことを、営業マンの質のせいにしたり、不景気のせいにしたりするというのは、お門違いだと思う。

この数十年の間に変わったのは、個人のレベルや景気動向だけではない。最も大きく変わったことといえば「ビジネス自体」ではないだろうか。

従来、お客はセールスマンから商品を買うだけでなく、情報をもらうことも多かった。情報を得るためのツールが他になければ、セールスマンの存在は、さぞかしありがたく、重要だったに違いない。だから、セールスマンは頑張った分だけお客の信頼を勝ち取ることができ、成績を上げることができた面もあろうかと思う。

もちろん、当時には当時の時代背景があり、この時代に必死で努力をして成果を上げたセールスマンの努力は素晴らしいものだったと思う。むしろ私の世代からすれば、高度経済成長を支えた時代の企業戦士の力量には尊敬の念を抱く。

しかし、この20年程前からインターネットが急速に普及し、企業活動と消費活動の力関係は大きく変わった。つまり、セールスマンより消費者の方が多くの情報を持つことも珍しくなくなったのである。

そうなるとこういうことが起こり得る。営業活動の結果、9割方自社の商品を購入する予定になっていたお客からの、突然のキャンセル電話。お客はセールスマンと話した後、インターネットで同じ様な商品で割安の他社メーカー商品を見つけたのだ。

時代変化は日進月歩。こう口では言いながら、自社の経営方針や体制を変化させることを考えない経営陣が意外に多いことに不安を感じる。時代変化に敏感に反応し、例えば、集客したいのであれば、自社の集客に特化したWEBサイトを運営する事業者の中には、大成功者も数多く存在する。

また、ここ数十年の間に変わってしまった消費者のカタチを踏まえたマーケティング戦略を策定し、営業活動に活かしている事業者も同様に成果を上げている。

事業を成功させる一つの戦略として試していただきたいことは、新しい分野を毛嫌いせず、一度受け入れてみて考えること。自身にも常にこう言い聞かしている。

とくに高齢者にとっての健康に関する不安感の第1位が「持病がある」との回答であった点が注目されます。

当然ながら年齢を重ねるごとに病気との関わりが深くなるのは致し方ありませんが、その対応によっては幸福感を持ちつつ生涯を終えることができるのではないでしょうか。

できれば一生医者のお世話にならずに過ごしたい、そう誰もが願うことです。

しかし、病気との付き合いは、まるで生き

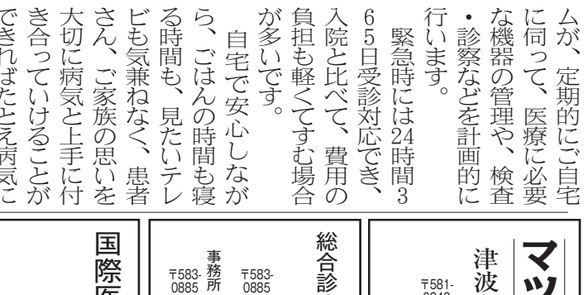
ている証かのように常に付きまとってきます。ましてや高齢になればなるほど…。

もし病気との付き合いを余儀なくされたとき、どの医療を選ぶとよいのか？

最近、高齢化に伴って急速に増えている「在宅医療」について考えてみます。

在宅医療とは、病気・障害などで通院が困難な方、退院後の自宅でのケア・健康管理ができなくなっても幾ばくかの幸福感を感じられるのではないでしょうか。

「住み慣れた自宅で、自分らしく生きていく」在宅医療はそれをささえる医療です。



マツモラ産業株式会社
津波緊急時高台避鎖難階段製作元
〒581-0843 八尾市福万寺町南6―2―3
TEL（072）922―7870
FAX（072）922―9653

総合診療所 あいしんクリニック
事務局長 是則圭孝
〒583-0885 羽曳野市南恵我之荘2丁目1―28
TEL／FAX（072）933―0428
事務所 〒583-0885 羽曳野市南恵我之荘2丁目3―9 カーサヴェルデ101
TEL／FAX（072）951―9072

国際医術学院
学院長 光田年寿
〒542-0081 大阪市中央区南船場2丁目4―8 長堀プラザビル5階F室
TEL：06―6244―0373
FAX：06―6244―0399

映像制作・イベント・広告のことなら
株式会社コンセプト
代表取締役 尾花 英隆
〒547-0022 大阪市平野区瓜破東2―5―49
TEL06―6703―0009
FAX050―3156―7019

はいはいメソッド・水素療法
森井整骨院
院長 森井隆喜（日本水素療法協会会長）
〒578-0941 東大阪市岩田町3―7―26
TEL（06）6722―5225
（近鉄奈良線・岩江岩田駅より徒歩5分）

NPO法人（特定非営利活動法人）
在宅医療サポート協会
理事 坂口 健太朗
〒580-0016 大阪府松原市上田4―1―26
TEL／FAX（072）206―8578

馬肉専門店
桜家
美容と健康に最高
低カロリーでカルシウム、鉄分たっぷりの馬肉。コレステロールを下げるリノール酸、リノレン酸も多い。血管を丈夫にし、動脈硬化を防ぐ。
東大阪市長堂1－3－6
近鉄布施駅北へ徒歩1分（宮本むなし隣）
TEL：06-7651-0827

本は著者の分身
記憶は一代、記録は末代
自分史・社史
「著者と編集者が二人三脚で本作り」をモットーに親身になって本作りをします。
お気軽にお電話下さい。
ドニエプル出版
TEL072-926-5134

クリアファイルの印刷のことなら
KISU
有限会社 木須商店
本社工場 八尾市西弓削３丁目70番地
〒581-0035 TEL 072-949-1147 FAX 072-949-1047

八尾・柏原版

八尾柏原支社
〒581-0013
八尾市山本町南 6-2-29
TEL（072）926−5134
FAX（072）921−6893

住宅型有料老人ホーム　リーガルシニア河内山本

介護と医療密接に連携

昨年7月14日にオープンした住宅型有料老人ホーム、リーガルシニア河内山本（八尾市山本町南2―1―4、森川裕崇施設長）が地域で注目されている。

河内山本駅前の室家あったかクリニックが母体で、介護と医療が密接に連携している。室家王介院長が2週間に1回訪問診療。もちろん、急病のときは駆け付ける。また、看護師の巡回もあり、医療処置や高度な介護にも対応している。介護スタッフが24時間常駐しているので、安心できる。認知症、寝たきり、胃ろう、バルーンなど、どんな重度の人が入居しても対応できるようにすべて整っている。

アクセスがいいのも人気の理由だ。河内山本駅から徒歩6分のところにある。近隣に商店街やスーパーマーケットがあるのも嬉しい。建物は窓が広く開放感抜群。おしゃれなバルコニーや屋上でくつろぐこともできる。

費用は、入居時に敷金として10万円。月に家賃、管理費、食費などを合わせて15～17万円。生活保護を受けながら暮らしている人もいる。現在ここで暮らしている人の平均年齢は83歳。下は53歳から上は94歳。

随時入居者を募っている。問い合わせは、室家あったかクリニックグループ、株式会社日本エム・エー・シー（☎072―928―2551）へ。

㊤アットホームなスタッフミーティング（真ん中・森川裕崇施設長）
㊧建物は窓が広く開放感がある

八尾市長選挙　4月19日告示　4月26日投開票

田中市長と大松氏一騎打ち

大松桂右氏

田中誠太市長

八尾市長選挙が4月19日告示、4月26日に投開票される。

八尾市議会議員の大松桂右氏（44）が無所属での立候補を表明。大阪維新の会が推薦する。

大松氏は建築会社社員を経て、1999年4月の八尾市議会選挙に初当選し、4期目。教育バウチャー（クーポン）による子どもの教育支援、社会福祉法人など民間を活用しての待機児童減少などを掲げている。1月25日に八尾市文化会館プリズムホール（八尾市光町2）で市政報告会を開いた。

一方、現職の田中誠太市長（58）は3選をめざす。

田中市長は、市民に信頼される八尾・市民に親切丁寧な八尾・税金を無駄にしない八尾を基本とし、地域分権・行政改革・未来の八尾創りをさらに推し進める。2月22日14時から八尾市文化会館プリズムホール大ホールで田中誠太を励ます会が開かれる。

現職の田中市長と大松氏の一騎打ちになりそうだ。

明日の有名人を募集しています。自選・他選を問いません。㈱東大阪新聞社☎072-926-5134

「うどんは子どもからお年寄りまで食べてもらえるところがいいです」と話す原田徹さん

本場のさぬきうどん　徹麺（てつめん）　原田徹さん

極上小麦粉使って旨味演出　食べると懐かしい気持ちに

腰があって、噛めば口のなかに甘みが広がる。究極のさぬきうどんを近鉄河内小阪駅前で食べることができる。原田徹さん（45）が店主の徹麺だ。

徹さんは、20年間グラフィック・アーツ大阪という印刷会社で営業の仕事をしていた。営業マンとして活躍するなかで、いつかは独立してより多くの人と出会いたいと考えるようになった。

独立は印刷業ではなく、うどん屋でした。徳島文理大学香川校に進学し、青春の4年間を香川県で過ごした。さぬきうどんの本場だ。ここで讃岐うどんを毎日のように食べた思い出が心のなかに残っており、独立するならうどん屋でという気持ちが膨らんでいった。

独立を決めてからは、行動が早かった。さぬきうどんの名人に弟子入りし、麺の打ち方からダシのとり方まで、基本から徹底的にたたき込んでもらった。

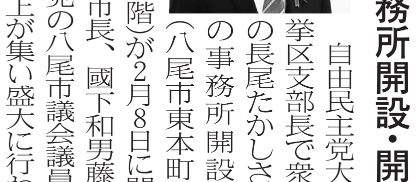
店は、20年間働いていたグラフィック・アーツ・大阪の近くに構えた。これまでお世話になったお客さんや会社の人に食べてもらいたかったからだ。

徹麺では、本場さぬきの名店でしか使われていない極上の小麦粉を使っている。四国以外の本州では、ここだけ。ダシは昆布と数種類の鰹節を使い、上質な旨味を出している。

徹麺のうどんを食べると、懐かしい気持ちになる。それは、原田さんの青春の思い出がうどんに込められているからだろう。

本場のさぬきうどん　徹麺
〒577―0801
東大阪市小阪1―3―14
電話06―6753―7248
営業時間　18時半～深夜1時半
定休日　水曜日

長尾たかし衆議院議員　事務所開設・開所式



自由民主党大阪第14選挙区支部長で衆議院議員の長尾たかしさん（写真）の事務所開設・開所式（八尾市東本町3―6―10 たばこビル3階）が2月8日に開かれた。

田中誠太八尾市長、國下和男藤井寺市長はじめ自由民主党の八尾市議会議員らが駆け付け、100人以上が集い盛大に行われた。

広域　舞台「WAY OUT」公演開催決定

初演から2年で早くも4回目の再演。初めて大阪でも

●大阪公演
2月27日（金）28日（土）4ステージ
公演スケジュール
2月27日（金）13：30☆／18：30
2月28日（土）12：00／16：30
（☆は、貸切公演）
劇場　エル・おおさか「エル・シアター」（天満橋）
チケット料金　全席指定（税込）
S席6000円、A席5000円
※当日券はそれぞれ＋500円

●東京公演
3月4日（水）～8日（日）8ステージ
公演スケジュール
3月4日（水）19：00
3月5日（木）19：00
3月6日（金）14：30／19：00
3月7日（土）13：00／17：30
3月8日（日）12：00／16：30
劇場　東京芸術劇場「プレイハウス」（池袋）
チケット料金・全席指定（税込）
S席8000円、A席7000円、B席6000円
※当日券はそれぞれ＋500円
チケット取り扱い

●開演チケット
（大阪公演）http://ticket.corich.jp/apply/60536
（東京公演）http://ticket.corich.jp/apply/60535

●舞台「WAY OUT」とは
WAY OUT＝出口、解決策。生きていれば、辛いことも迷いもある。時には思いがけない事件に巻き込まれたりもする。そうした中で、誰もが何かの〝解決策〟を探さなくてはならない。待っていれば誰かが用意してくれるのか。自身で見つけ出さなければならないのか。たとえ闇の中にいても、遠くに小さな〝出口〟の光があれば、走り出せる。しかし〝出口〟は、次の入口。その先には、また様々な試練が待っている。そこに立つ勇気を、我々はどうやって湧き立たせるのか。

「日本が買収される⁉」。そんな衝撃のニュースから幕を開ける舞台「WAY OUT」。国家買収という〝あり得ない〟はずの事件を切り口に、平凡なビジネスマンから企業経営者・大物政治家まで、様々な働く男たちの悩みや葛藤を描き、その〝壁〟を打ち破る勇気を問う。男性も女性も楽しめる、爽快なビジネスエンターテインメント。

働くをテーマにしたビジネスエンターテインメント

「WAY OUT」の一場面

西成ジャズ物語 ③

音楽そしてジャズへの道～松田順司さん

パドローネ22代表　小川秀人

順司少年は長兄の幸之助さんにギターを教わっていたので、多少はギターが弾けた。文化祭のギター演奏デビューがきっかけとなり、音楽にのめり込む様になった。

不良のワル共とも縁が切れて高校を受験、軽音楽部に入部した。音楽は楽しいのだが、本当に求めている音楽が見つからない。

そんな時、知り合いにジャズライブに誘われた。生まれて初めて聞くジャズのリズムとビート、感動とショックで身震いしたことを覚えている。完全にノックアウトされた。ジャズドラムを始めるには遅いかなと思ったが、もうこの道しかない。高校なんか通ってる場合ではないと2年で中退。ドラムスクールを必死で探し、プロドラマー河瀬勝彦のレッスンを受け始める。満18歳を迎えた頃のことだ。ドラムのレッスンは思ったより厳しく、当初はついて行くのが精一杯だった。他の生徒と比べ自分はなかなか上達しない。自分には才能がないのではと落ち込む日々が続いた時期もある。

ある日、創価学会男子部の先輩が聖教新聞の記事を見せてくれた。それはジャズピアノのビッグネーム、ハービー・ハンコックに関する記事だった。

記事中でハービー・ハンコックは「信仰の力で生命力豊かな音楽がプレイできる様になった」と語っていた。

先輩は順司少年のジャズへの思いをよく知っていたのだ。ドラム修行に励み、信仰と学会活動に日々を過ごしていくうちに、レッスンでも他の生徒から一目置かれる存在になっていた。

そうこうするうち、静岡で開催された会合で憧れのハービー・ハンコックに出会った。米国のレジェンド・ピアニストと、西成ジャズシーンの未来のレジェンドとの未知なる遭遇だった。

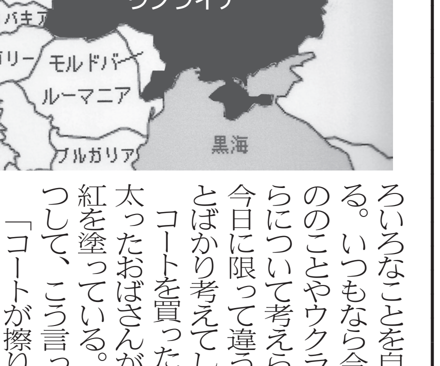
30歳でプロデビューしたが、ミュージシャンの道は険しい。現在、関西エリアのジャズ・ミュージシャン、ヴォーカリストは250人を超えるが、音楽活動だけで生活していくのは厳しい現状だ。松田さんもその例に漏れず演奏だけでは食べて行けず、建設現場や写植技師等の様々な職業を経験してきた。

現在は立ち呑み「難波屋」で料理人を務めている。ドラムのスティックさばきと同じく、軽妙な客との会話が人気を呼んでいる。

訂正　前号に掲載した八尾市議会3月定例会の日程に誤りがありました。お詫びいたします。3月24日(月)→(火)

連載小説　ウクライナを歩く――㉖

小野元裕



アンナの部屋を出て、ぼんやりと街を歩いた。冷たい風が頬に突き刺さる。アンナの打ちひしがれた姿を思い出すだけで胸が痛む。先ほど別れたばかりなのに、またアンナの瞳を見たい。

メトログラードに潜り込んだ。この長い地下商店街を歩きながらウインドー・ショッピングをするのが好きだ。見るだけだと、ウクライナの店員は怒る。日本ではそんなことはないが、ウクライナでは何も買わずにただ見ていると、店員が不機嫌な表情で「何を買うの？」と聞いてくる。今着ているコートは、そんな店員の脅しのような言葉に押されて買ったものだ。

それでも、メトログラードを歩くのが好きだ。ゆっくり歩くと1時間はかかる。ギリシャ哲学者ではないが、歩いているといろいろなことを自由に考えられる。いつもなら今書いているもののことやウクライナのこれからについて考えられるのだが、今日に限って違う。アンナのことばかり考えてしまう。

コートを買った店の前に来た。太ったおばさんが、真っ赤な口紅を塗っている。ウインクを1つして、こう言った。

「コートが擦り切れているじゃない。新調したらどうだい」

このおばさんの押しには弱い。曖昧な笑顔で応えると、

「今、ウクライナは戦争状態なので、グリブナの価値がどんどん下がっているよ。今着ているコートと同じものなら、半額で買えるわよ」

値札を見ると、どれも値下げしている。おばさんは続けた。

「東ウクライナの死者はもう5000人を超えたわ。戦闘はますます激しくなりそうね。いつ終わるのかしら」

亡くなったボクダンの顔が浮かんだ。そして、弟の死を受け止められずにいるアンナの心の痛みを自分のなかで感じた。

反射的に女性もののマフラーを手に取った。

「今日はこれにするよ」

代金を払うと、足はアンナの部屋へと向かっていた。

ライブラリーカフェ

大和川と大阪のまちづくり～歴史に学び、今にいかそう～【第2回】

大阪の歴史を変えた大和川の付け替え。この事業は江戸幕府をはじめ大坂の武士、農民、商人たち各界各層で利害が分かれつつ、延べ286万人という膨大な人員を投入し7カ月余りの驚異的な短期間で完成させた歴史的な一大プロジェクトだった。さらに当時は、工事前後には元禄地震、宝永地震、富士山噴火と度重なる天変地異が襲った不安定な時代でもあったことから、様々な局面における先人たちの足跡には参考になる話も多い。これら大和川付け替えにまつわる歴史を学び合いながら、郷土の今そして未来を語り合うカフェを開く。

【テーマ】
◆大和川付け替え～大阪地域づくりの歴史（その２）
【プログラム】
◆話題提供（60分）
①安村俊史さん（柏原市立歴史資料館館長）30分
「ほんとうの大和川付替え運動」
②吉田八左右さん（元大阪府河川室長）30分
「歴史を語る水、そして大和川付け替え余話」
◆意見交換・交流（60分）
※その他、最近の大和川学習や市民活動など情報提供（小松清生：大和川市民ネットワーク事務局長）
カフェ進行役に岡本康敬（まちライブラリー＠大阪府立大学フェロー）
■日時：2015年２月25日（水）18:30～20:30
■場所：まちライブラリー＠大阪府立大学
大阪市浪速区敷津東２丁目１-41
I-siteなんば３F
地下鉄大国町駅（御堂筋線・四つ橋線）１番出口より約450ｍ（徒歩約７分）
■参加費：500円（お茶とお酒「大和川」などの飲み物と軽食）
■参加対象者：大和川とまちづくりに関心のある方
■持ち物：テーマに関係する本など
■主催：まちライブラリー＠大阪府立大学（小松清生・美濃原弥恵・岡本康敬）
■参加申込み：小松清生（☎080-2444-2098）・美濃原弥恵（☎090-5166-4465）・岡本康敬（☎090-4270-5660）

イベント情報

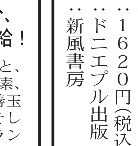
第4回日本の心を学ぶコンサート
日時：2月28日18時開演（開場17時30分）
会場：大阪市天王寺区民センター（地下鉄谷町線四天王寺夕陽丘駅前①②出口より徒歩2分）
入場料：前売り1000円、当日1200円
主催・申し込み：NPO法人大楽小楽（☎06―6943―1421）

儀間太久実（口笛）×後藤ゆり子（マリンバ）CD「embarance」発売記念コンサート
日時：3月3日19時開演（開場18時30分）
会場：八尾市文化会館プリズムホール5階レセプションホール（近鉄八尾駅徒歩5分）
チケット代：CD付き前売り3000円、CDなし前売り2000円、CDなし当日2500円
主催・申し込み：なゆた（☎090―5252―1634上村）

あなたの提言・エッセー・小説を東大阪新聞に掲載しませんか。お気軽にお電話下さい。
㈱東大阪新聞社
☎072-926-5134

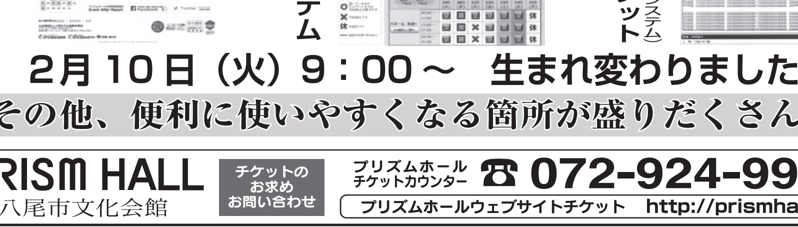
沖縄特選
琉球王朝時代より愛されている安全・安心な食物素材の
活力青汁
ビタミン主要元素90.7%含有
90g（3g×30包）5250円（税込）
日本マーキュリー ヘルスケア事業部
お問い合わせは 東大阪新聞 八尾柏原支社へ
TEL072-926-5134

企業経営者で阿闍梨の著者が説く人生論。現代人必読の書。
らしく生きる
松茂良興治 著
B6判192頁並製本
定価：1620円(税込)
発行：ドニエプル出版
発売：新風書房
全国書店で発売中
お問い合わせは 松茂良興治事務所へ
TEL 072-922-3933



元気になれ！
ヘム鉄ゼリー
1粒にほうれん草30株分、プルーン300粒分の鉄分補給！
黒粒ヘム鉄ゼリーは、ヘム鉄と、瞳に優しいアントシアニン色素、ビフィズス菌の栄養になる（善玉菌を増殖させる）オリゴ糖、そして、スギナ・ヨモギなどをバランスよく含有したゼリーです。
430g（50粒）
￥4,104（税込）
（有）ライヴグリーン
TEL 072-923-5517

プリズムホールのネット予約がより便利に使いやすくリニューアル!!
ホームページ
施設予約システム
ウェブサイトチケット（インターネットチケット販売システム）



2月10日（火）9：00～　生まれ変わりました
その他、便利に使いやすくなる箇所が盛りだくさん!!
PRISM HALL 八尾市文化会館
チケットのお求め お問い合わせ
プリズムホール チケットカウンター ☎072-924-9999
プリズムホールウェブサイトチケット　http://prismhall.jp/